

宮地小だより

5月

文責
八代市立宮地小学校
校長 嶋村 立馬

「み」みんななかよく 「や」 やいとげよう最後まで 「じ」 自分からすすんでがんばる宮地っ子

行ってきました集団宿泊教室!!

5月22日（日）から23日（月）にかけて、5年生の子どもたちの「水俣に学ぶ肥後っこ教室」そして、あしきた青少年の家での「集団宿泊教室」が行われました。朝からたくさんの保護者の皆さんに見送っていただき、子どもたちも元気よく出発しました。

水俣に到着後、熊本県環境センターと水俣病資料館での学習を行いました。昨年は、水俣での学習はオンラインで行われたので、今回、現地で学習ができたことは、とても子どもたちの学びになったことと思います。また、子どもたちはとても立派な態度で参加できました。さすが5年生です。

水俣での学習を終えて、あしきた青少年の家へ移動、集団での行動や自然の中での体験学習に取り組みました。夕方から行われたナイトハイクでは、笑顔をは浮かべ、友だちと活動を楽しむ子どもたちの姿が見られました。自然の中で仲間とともに活動する機会が持てたことは、5年生の子どもたちにとって、とても有意義であったと感じました。2日目の月曜日もペーロン漕艇など予定通りの活動を終え、学校に帰ってきた子どもたち、みんな笑顔でした。先生、そして5年生の友だちと過ごしたこの2日間、互いの絆を深めることができたのではないかと思います。そして、学んだことをこれからの学校生活に生かし、成長してくれたらと願っています。



キャッチボールキャラバンに参加しました

5月17日（火）に、福岡ソフトバンクホークスによるキャッチボールキャラバン野球教室が行われ、宮地小の2年生が参加しました。このキャッチボールキャラバンは野球振興のためソフトバンクホークスが行っている活動で、今回、宮地小を含めた数校の2年生が体育の時間を活用して参加しました。

当日は、ソフトバンクホークス野球振興部の方々がユニフォーム姿で来校され、子どもたちとキャッチボールをしたり、トスバッティングでのゲームをしたりと野球の楽しさを伝えていただきました。子どもたちはみんなで声を上げてボールを追いかけて、運動場を走り回っていました。野球教室が終わっても、もう一回、



やらせてほしいとたくさんの子どもたちがバットを振っていました。2年生の子どもたちにとって、今回の野球教室がとても楽しい体験になったことと思います。お世話してくださった選手の皆さん、ありがとうございました。